

小規模多機能型居宅介護まこと

グループホームまこと

運営推進会議議事録

平成 30 年 3 月 28 日（水）

14 時～15 時

小規模多機能型居宅介護まこと 2 階

司会 西崎・柴田

書記 柴田

参加者

- ・山田 清典様（釧路ケアカレッジ 校長）
- ・伊藤 靖代様（東部北地域包括支援センター様）

1 挨拶

2 運営推進会議とは

3 事業運営報告

- ・ 1 月・2 月のサービス利用状況（小規模・グループホーム）
- ・ まことでのサービス内容、行事等（小規模・グループホーム）
- ・ 利用者ご家族様からの声
- ・ 1 月・2 月の事故報告について
- ・ 地域包括支援センター様からの声
- ・ 質疑応答（小規模多機能まことより）

4 質疑応答（意見交流）

- ・ 小規模多機能型居宅介護

5 その他

- ・ 小規模多機能、グループホームより
- ・ 今後の活動等

(2) 事業運営報告

■ 1～2月の介護度別サービス利用状況

(1月31日・2月28日付)

要介護	1月 小規模	2月 小規模	1月 グループホーム	2月 グループホーム
要支援1	1名	1名		
要支援2	1名	2名	0名	0名
要介護1	4名	5名	1名	1名
要介護2	7名	5名	2名	2名
要介護3	6名	5名	4名	2名
要介護4	4名	3名	4名	4名
要介護5	2名	1名	7名	7名
計	26名	25名	18名	16名

西崎：介護度変更があり、介護度の人数に変動がありました。1月には当事業所で始めて看取りを行い、25名となっています。

柴田：1月30日に薬調整の為、1名入院となりました。他、2月1日に脳梗塞で、7日には心不全の為緊急入院となっています。合計で15名となりましたが、新しく入居した方がいたため16名となっています。

■ 小規模まことでのサービス内容・行事等

- ・1月3日(水) 初詣

西崎：体調不良や大雪のため参加人数が4名と少なくなっていました。

- ・1月11日(木) 書初め

西崎：スタッフの見本を見ながら書いたり、各々好きな言葉・絵を書いている方もいました。完成した作品は小規模内で展示していました。

- ・1月31日(水) 工作～絵馬作り

西崎：スタッフの知人に絵馬の土台を作ってもらい、絵を書いて思いを書き綴っていました。

- ・2月2日(金) 豆まき

西崎：豆まきの他に、ゲームも行いました。

- ・2月15日(木) 工作レク

西崎：作品展に向けて、ちぎり絵・貼り絵を作りました。

- ・2月19日(月) 大地みらい作品見学

- ・2月23日(金) 大地みらい作品見学

■グループホームまことでのサービス内容・行事など

- ・ 1月 1日(月) 新春カルタ・すごろく (人生ゲーム風)

柴田：スタッフの手作りのすごろくを楽しみました。小さいものだと見えないため大きくし、偽物のお金(トランプ)を使用して「結婚しご祝儀をあげる」等の実際にあるようなマスを作りお金のやり取りをしながら楽しみました。帰られる方は2名いましたが、夜は18名全員がホームで過ごしました。

- ・ 1月 3日(木) 合同カルタ大会

柴田：毎年恒例の1・2階合同のカルタ大会を行いました。なぜか毎年1階の利用者様が勝ち、2階の利用者様は勝てず。白熱した時間でした。

- ・ 1月 5日(金) 初詣(八幡神社)
- ・ 1月 6日(土) 初詣(八幡神社)
- ・ 1月 7日(日) 初詣(八幡神社)

柴田：本当は4日も行く予定でしたが、天候が悪く中止となりました。お参り後はコンビニに立ち寄って好きな物を買って帰ってきました。

- ・ 1月 9日(火) ナルクボランティア
- ・ 1月 19日(金) 誕生日会(外食～竹老園)

柴田：誕生日月には馴染みの店や食べたい物を食べに行き、家族様も一緒に参加する事もあります。

- ・ 1月 22日(月) 日舞ボランティア
- ・ 1月 29日(月) 誕生会(外食～なごやか亭)
- ・ 2月 3日(土) 節分～豆まき～
- ・ 2月 6日(火) ナルクボランティア
- ・ 2月 19日(月) 大地みらい信用金庫～まこと作品展鑑賞～
- ・ 2月 20日(火) 大地みらい信用金庫～まこと作品展鑑賞～
- ・ 2月 21日(木) 外部評価

柴田：外部評価の内容はまた次回お伝えします。

- ・ 2月 27日(火) 写真撮影会～ひな飾りと共に～

柴田：スタッフの自前の浴衣をアレンジし、車椅子の方でも着れるようにしてくれました。前倒しにはなりましたが、薄化粧し雛人形と一緒に写真撮影をしました。

日常の家事の手伝いやカラオケレク、作品作りなども随時行っています。

■利用者ご家族からの声

小規模

- * 今後一切、着ている衣類を洗濯しないでください。

(S.K様 家族より)

西崎：2月中旬から利用されている方です。家が近く長男様と同居されています。衣類が汚れている事が多く、入浴も下旬から開始しそれまでは拒否されてきました。始めて成功した際は、着替えをもっておらずまことを貸し出しました。ですが、洗濯の同意を取っておらず西崎が電話をしても繋がらず。のちに長男様に報告した際に言われ、「お金がかかる。500円はちょっと…」という理由でした。実際に汚れた衣類をみせると納得されていました。現在は「汚れていたら洗濯して下さい」と言ってもらえるようになりました。

- * 今回、父の件で急遽、母を連泊させて頂き助かりました。ずっと小規模を利用して良かったと思います。父の件も、知らせてくれたCMさんに感謝しております。

(S.H様ご家族より)

西崎：家は貝塚で旦那様と一緒に暮らしており、通いで小規模を利用されていました。迎えに行くと旦那様の様子が普段と違っておかしく、息子様に連絡し病院へ受診をしてもらいました。結果は糖尿病の低血糖の影響で、認知症が進行していたとの事。点滴をして帰って来られ、「早く教えてもらえてよかった」と言われていました。

- * 最後の最後で、小規模多機能で看取って頂きありがとうございます。本人もそう願っていたので良かったと思います。

(J.M様 息子様より)

西崎：96歳の方で、身体機能も低下し最終的には肺炎で亡くなりました。家族様から「最期は病院より、まことさんでお願いしたい。」と希望があり、アシストではなく1階で看取りを行いました。息苦しさの訴えが多く、スタッフも振り回される事があり「このままで看取りが出来るのか」と不安になる事がありました。その際、息苦しさ等で薬も飲めなくなり労災病院に入院した際に「訪問看護を入れる事ができます」と話があり、吉川CLのDrより書類を作成してもらい、まことで吸入器を導入しました。医療行為が必要な時はすぐ訪問看護を呼ぶ体制で、1週間後に静かに息を引き取られました。

グループホーム

- * 主人が死んだことは、母には伝えないでください。私も義母に会う気はありませんので、そちらでよろしくお祈りします。

(T様ご家族より)

柴田：開設当初から利用されている女性の方です。元々砂川に住んでいたんですが、旦那様が亡くなってから釧路に住む息子様夫婦と同居をされていました。嫁姑が上手くいかず、お母様が精神的の症状が出てきてからは精神科

に入院し、そのままGHに入居となりました。最初の3・4年はお嫁様も一緒に面会に来られていましたが、居室内で言い合いになる事があったようで足が遠のいてしまいました。息子様は肝がんになり、面会数も減ってきました。母親なので心配をされていて「嫁が行くな」と言っているんじゃないか」と気にしながら過ごしていました。その後、電話があり「夫が亡くなりました。義母には伝えないで下さい。私も会う気はありません」と言われました。KPの息子様が亡くなってしまった今、引き継ぐのは嫁様なのでGH側も色々と話をしているんですが「お金は払います。必要な物も買って送ります」と玄関先までは来てもらえるんですが、中には入ってもらえず。お母様も息子様を気にする様子もあり、スタッフは事情を知っている中で対応しなければならないので悩んでいます。

* どうしてそんなに、人に手を挙げるんだらう。身内であることが恥ずかしいわ。

(S様ご家族より)

柴田：小学校教諭をされていた方で、性格は神経質なのかなと思う程のまじめさです。現在は認知症に伴い、脳梗塞にもなりアルツハイマーから、脳血管性の認知症に発展し感情抑制が効かない、受け入れられなくなっています。理解力が低下し、ジェスチャーでも伝わらず、何をされるかわからない恐怖感からスタッフに手を出してしまいます。娘様の話を聞いたら、娘様にも手を出してしまう現状がありました。大阪から釧路へ、お母様を見るために移住してきましたが、このような状態で「看たいけど看られない」という事でGHに来られました。現在気持ちを落ち着かせる薬が処方されましたが、腎機能が弱い方で少し薬を増やすと腎不全になってしまいます。常に足は浮腫があり、利尿剤が処方されています。ですが、本人を痛めつけてまで薬を増やすのではなく、スタッフも避け方を分かっているためいいのではないかと家族様と話をしている段階です。

* (利用解約時)書類は車で書くから、持ってきて。本当に面倒くさいね。

(T様ご家族より)

柴田：2月の脳梗塞になった方のご家族様で、話を聞くと「脳梗塞になったのは、GHまことにいるからだ」と思いがあるらしく、入院から家族様の態度が変わってしまいました。解約話も前のケアマネを通して、GHに入ってきました。病院側はGHに戻ると思って調整をしていたので、病院・GH側は知らず家族様の意向で決まってしまうました。なので、病院側が転帰先を探す事になってしまいました。今回のケースは真意がわからないまま、別れてしまいました。

■1月・2月の事故報告について

	小規模 1月	小規模 2月	G H 1月	G H 2月
アクシデント	0件	0件	0件	0件
インシデント	1件	4件	2件	3件
ヒヤリハット	1件	0件	0件	3件

西崎：内容としては、ずり落ちが多くありました。入浴中、足をぶつけたという事がありました。

柴田：内容としては、異食(食事に使ったティッシュを箸で口の中に入れてしまった)、スタッフの不注意で利用者様の身体に麦茶ポットを当たってしまう事がありました。

■ 地域包括支援センター様からの声

〇〇様：SOS ネットワークの事前登録が出来るようになりました。申請は包括か市役所で対応します。申請書は裏表の1枚で顔と全身の写真を付けます。申請後は包括と警察の方で保管し、すぐ動けるようにしています。実際は通報までの時間が、居なくなって探してからという事が多くタイムロスが多くありました。そこを改善するためとも考えられています。以前はなくなって10分後に通報があったのにも関わらず、翌日凍死されていたという事が市内でありました。他、亡くなってしまふケースが多くなってしまったのもあり今後も改善をしていかなくてはならないと話が出ています。

4 質疑応答（意見交流）

- ・小規模多機能居宅介護まこと～内部評価結果報告。

西崎：制度が変わり、内部で様式に沿って評価していくとなりました。全職員に調査をしました。初期支援の関わりとしては、「始まる前にミーティングをしているか」という内容で「なんとなくできている」が多く回答されていました。「家族・利用者が必要としている援助ができているか」では、「なんとなくできている・あまり出来ていない」が同数で回答されていました。「利用者が慣れていない時に、気遣いができているか」では「なんとなくできている・あまり出来ていない」がほぼ同数でした。「本人を支えるために、家族様の不安を除くなどの配慮が出来ているか」は「なんとなくできている」多く回答されていました。出来ている点としては「新規利用者様と他利用者様のコミュニケーションの橋渡し」「フェイスシートを活用し、趣味等を把握し関わりを増やしている」「家族様、ケアマネから情報を得て、本人様と信頼関係が保てように心掛けている」と上げています。出来てない点としては「利用者様の情報・ニーズ、家族様の情報・ニーズが把握されていない」「新利用者様の情報が少ない場合がある」となっています。

います。続きまして「～したいという自己実現の尊重」という中で、「本人の目標・ゴールが分かっていますか」は「できている・なんとなくできている・できていない」がほぼ同数でした。「本人の～したいという目標をわかっていますか」は「なんとなくできている」が多く回答されていました。「本人の～したいという目標に向けて、関わる事が出来ていますか」は、「なんとなくできている」が多く回答されていました。「実際に関わった情報を伝え、今後に反映できますか」は「なんとなくできている」が多く回答されていました。出来ている点は「コミュニケーションを取り、本人の希望を理解する努力をしています」「会議・ミーティングの中で、関わり方を検討している」。出来ていない点としては「会議の集まりが悪く、全体に周知されておらず意見交換が出来ず。同じ方向をみてケアが出来ていない」「本人に何をしたのか聞いても、答えてくれない時がある」「利用者の意思を勝手に決めつけてしまう事がある」とありました。日常生活の支援では「自宅での生活を支援する中で、以前の暮らし方を10個以上把握できていますか」では、「あまりできていない」が多く回答されていました。「本人の状態に合わせて基礎介護(食事・入浴・排泄)が出来ていますか」は、「なんとなくできている」が多く回答されていました。「ミーティングで、本人の声にならない声を、公現化できていますか」は、「なんとなくできている」が多く回答されていました。「本人の体調変化に気づき、情報共有が出来ていますか」は「よくできている」が多く回答されていました。「共有された体調の変化に、対応できていますか」では、「なんとなく出来ている」が多く回答されていました。出来ている点は、「その都度連絡ノートや、朝礼で利用者の状態を把握できるようにしている」「関わる際は、本人の希望や思いを知るように努力している」。出来ていない点は「個人ファイルの情報が少ない方は、状態を把握するのは難しい」「フェイスシートを深く紐解いていないと、理解できていない事がある」「ケア会議での意見交換が出来ていない」との事。「地域と暮らしの支援」では、「これまでの生活スタイル、人間関係を理解していますか」では、「なんとなくできている・あまり出来ていない」が同数でした。「本人と家族、地域の関わりが切れないように支援していますか」では、「なんとなくできている・あまり出来ていない」が同数でした。「事業所が接していない時に、本人がどのような様子なのか把握していますか」は、「なんとなくできている・あまり出来ていない・できていない」がほぼ同数でした。「本人の暮らしの為に、地域の民生委員等を把握していますか」では、「あまり出来ていない、出来ていない」が同数でした。出来ている点は、「町内会やサークル活動をしている方がいて、そのサポートをしている」「本人の生活スタイルで暮らせるように、事業所側で工夫している」「人間関係が円滑にいくように、利用者間に入って配慮している」。出来ていない点は「本人の自宅での情報が少なく、把握できない」「地域の支援というが、実際に何があるかわからない」。5番目は「多機能性から柔軟な支援」では、「事業所内ではなく、他の支援を利用していますか」では、「なんとなく

できている」が多く回答されていました。「ニーズに応じて、通い・訪問・宿泊が出来ていますか」は、「なんとなくできている」が多く回答されていました。「日々の関わりから、小さな変化でもミーティングで共有できていますか」は、「なんとなくできている」が多く回答されていました。「その日の本人に合わせたの支援ができていますか」は、「なんとなくできている」が多く回答されていました。出来ている点は「家族の希望を聞きながら、支援方法を変えている」「ミーティングで変化を共有し、ニーズに合わせてケアに当たっている」。出来ない点は「急遽通い・訪問を希望された時に、空きがなく断る事がある」「訪問はスタッフの人数が少なく提供出来ない事がある」。※他別紙参照

校長先生：スタッフの声の中で、良い事もあったのでミーティング内でも不満を言える雰囲気などを作ってあげるのもいいのかもしれません。他、運営推進会議の中ではスタッフさんの頑張りはとても伝わってきます。ですが、スタッフさんは参加されていないので、他者からの声はスタッフさんに降りているのでしょうか。

西崎：印象的な言葉だとスタッフに直接伝えますが、他は議事録を読んでもらうように声をかけているだけです。今後はスタッフに伝えていった方が良いのではないかと考えています。

校長先生：そうですね。自分1人で解決するのではなく、皆で共有して解決していく事で不安が軽減すると思う。一番の不安はご家族様の不安だと思うんです。評価されているように感じると思うので、今後起こりそうな事・実際起こった事を例に出して「あなたはどう思いますか」と軽く話してあげるといいと思います。一生懸命やれば満点だと考えている人が多くて、それだけではなくてフェアな動きが出来るように意識をしてやってもらう。管理職の人達は、そこも気にしていかなければならないと思うんです。「私はこれだけやっているんだから」と言うのは違いますよね。

柴田：注意し合える関係性になっていないんです。会議でも毎回言いますが、不満に思って声に出してまともになかった場合は、もう言えなくなってしまいます。その後は、柴田の方に話がきます。ユニット会議を設けてはいて、全員が意見を出せるように同じ意見は言わないようにと伝えて行っています。

校長先生：実際、現実の問題がないと意見は出てこないんです、イメージが出来ないから。100%は上手くいかない事を分かっていないと、理想だけでは上手くいかない。小さい事業所だとぶつかり合う事を気にする人が多いでしょう、けど言い方を気を付けて伝えていけばいいと思います。

5 その他

・今後の活動について

(小規模多機能)

- 3月2日(金) まことクッキング～ひなあられ作り
- 3月14日(水) 工作レク～壁画を作ろう!
- 3月26日(月) 外出レク～NHK 釧路放送局へ見学に行こう!
- 3月29日(木) 外出レク～NHK 釧路放送局へ見学に行こう!
- 4月4日(水) お願いの花を咲かせよう!!
- 4月10日(火) 釧路市中央図書館へ行こう
- 4月20日(金) 釧路市中央図書館へ行こう
- 4月28日(土) 紙芝居鑑賞会

(グループホーム)

- 3月3日(土) ひな祭りレク(写真撮影・寿司ケーキ)
- 3月6日(火) ナルクボランティア
- 3月14日(水) 餃子レク(2F)
- 3月14日(水) 誕生日会(外食～なごやか亭)
- 3月15日(木) 誕生日会(外食～東屋 城山店)
- 3月17日(金) 芋・カボチャ団子作り(合同)
- 3月19日(月) 開設記念日(会食・スライドショー)
- 3月24日(土) 誕生日会(外食～ポスフル・パンケーキ)
- 3月24日(土) 牡丹餅作り(合同)
- 4月 ナルクボランティア 他現在企画中

次回開催予定日 平成30年5月16日(水) 14時 小規模まこと 2階リビングにて開催